

第62回町村議会議長全国大会  
大島理森衆議院議長 祝辞

本日、第六十二回町村議会議長全国大会が開催されるに当たり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

まず、全国各地で相次いだ地震、台風、豪雨などの自然災害により、犠牲になられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。この間、現地において救助や、被災者支援、生活再建などの復旧・復興に懸命に取り組んでこられた地方自治体の皆様に対しまして、衷心より感謝申し上げます。

さて、町村議会の皆様は、住民に最も身近な代表として、多様な民意に向き合い、協議や議論を重ねながら、町村の重要な意思・方針の決定と、執行機関の監視・統制を通じて、町村の振興発展に寄与してこられました。昨今は、地方分権改革の進展に伴い、地方公共団体の責任領域が拡大しており、町村議会の意思決定の重要性が更に高まっております。このような状況において、町村議会運営の重責を担われ、地方自治の発展と住民の福祉増進のため、日々御尽力頂いている皆様に、改めて敬意を表します。

現在、全国的に、人口減少や少子高齢化が進行しており、各地でコミュニティの維持・存続が喫緊の課題となっております。こうした状況の中で、自らの発想と創意工夫により、各地域の特性に合った特色ある地域づくりを更に推し進めていくことが求められております。衆議院といたしましても、町村の自主性・自立性の向上を図るため、関係委員会等において審議や調査を行い、魅力ある町村の実現を後押ししてまいりたい所存です。

自治体の果たすべき役割と責任は、今後ますます重要になるものと存じます。町村議会議長の皆様におかれましては、地域住民に寄り添いながら、町村の発展のために一層手腕を発揮されることを御期待申し上げます。

結びに、本大会の御成功と皆様の更なる御活躍と御健勝をお祈りして、お祝いの言葉といたします。

平成30年11月21日  
衆議院議長 大島 理森